



住宅の瑕疵担保責任に係わる 事故発生事例



【事故事例】 補修費用 約970万円

<平成17年度 埼玉県>

3階建て住宅(延べ面積:約80㎡)において、2階及び3階の床梁が下垂し、2階ダイニングキッチン及び3階和室の床に6/1000以上の傾斜が生じるとともに、床に凸凹が発生した部屋の壁・天井・建具等の不具合、バルコニーの床の下垂、外壁(サイディング)の一部にひび割れ等が生じた事例。

補修内容

下垂した床梁の補強とともに、不具合の生じている壁、床、建具等、広範囲にわたる大規模な修繕を行った。

※「住宅の保険事故事例集」より抜粋

瑕疵 保険

上記の事故事例で、住宅事業者様が加入される「住宅瑕疵担保責任保険」へ保険金支払の申請をすると、
(970万円-10万円)×80%=768万円
の保険金を受け取ることが可能。



ただし、住宅事業者様に約200万円の自己負担が発生します。

[補修費用] 970万円 - [保険金] 768万円 = [自己負担] 202万円

もし、この事故の発生原因が「**プレカット部材**」だった場合



「**プレカット部材瑕疵保証制度**」で対応可能です!
=2,000万円まで「**自己負担分**」の費用は発生しません。



まさか、プレカット部材が原因だとは想像できなかったな。。。



このような事故が発生するはずはないと思っていたけど、実際に事故はあるのね。



保証制度の内容についてお問い合わせは下記まで

全国住宅プレカット部材共済会

〈保険制度設計〉〈お問い合わせ先〉

M&Kコンサルタンツ株式会社

東京都千代田区九段北1-15-2 九段坂パークビル4F

TEL:03-6272-9813 FAX:03-6272-9815

全国住宅プレカット部材共済会



プレカット部材瑕疵保証で

一歩先の安心を!

プレカット部材 保証のススメ

「その部材大丈夫？」お施主様の心配を、信頼に変えるプレカット部材瑕疵保証

高品質な部材の証として

住宅瑕疵担保責任保険との使い分けも

見えない部材にもきちんとこだわる

今や100年住宅時代です。家が長持ちするのは当たり前。それには、**部材の一つ一つにこだわった住まいづくり**が求められてきます。

高品質の証

保証書

今まで20年間無事故の部材の証なのね♪

見えないところでどんな部材が使われているか心配でしたが安心ですね。



お施主様

安価な保証料でもしもの時も安心をプラス

POINT

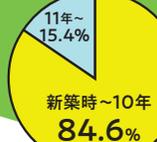
瑕疵保証事故の事例が多い「床の傾斜・たわみ」が発生した場合、補修費用が約1,000万円に及ぶことも

プレカット部材瑕疵保証では、補修費の100%を保証します。しかも掛け金が安い!

ただし、原因と上限金額に条件があります。

住宅瑕疵担保責任保険では、補修費の8割しか保証されません。

不具合発生時の築後年数 (新築等相談)



「新築してから10年間も保証するのは大変!」

住宅事業者様

公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
住宅相談統計年報2020 資料編より

メリット①

見えない部分から信頼と安心をご提供

メリット②

【保証のメリット】高品質な部材の証として

平成14年の制度発足依頼、瑕疵保証発生事故ゼロを実績とする、高品質な部材です。

保証書を基に「高品質な部材」アピールが可能!

【幅広い保証対象】住宅以外の建物部材も保証可能

「住宅瑕疵担保責任保険」の申込対象とならない店舗や事務所等のプレカット部材も100%保証対象です。

他社との差別化&お施主様への「安心」提供に活用可能!



事務所等も対象

店舗も対象

住宅以外も対象

<プレカット部材瑕疵保証とは>

全国住宅プレカット部材共済会の会員登録業者が販売するプレカット部材の瑕疵に起因して、登録業者の販売先である住宅事業者が負担する品確法上の瑕疵担保責任を填補するものです。プレカット部材自体の瑕疵の補修費用と、プレカット部材の瑕疵に起因するプレカット部材以外で対象住宅に波及した損害を1棟あたり2,000万円まで、建物の引渡しから10年間保証する制度です。